

予防接種のご案内

問合せ先：地域保健係 0155-25-9720



【予防接種を受ける前に】

- ①予防接種の際は、母子健康手帳を必ずお持ちください。
- ②接種当日は自宅で体温を測定し、健康状態を確認しましょう。予診票は実施医療機関にあります。
- ③37.5℃以上の発熱がある時は、予防接種を受けることができません。
- ④接種時に配布する『説明書』は、必ずお読みください。
- ⑤予防接種に関して気になることがあれば、接種前にかかりつけ医か、健康づくり係（電話：0155-25-9722）までご相談ください。
- ⑥定期予防接種は、住民票のある市町村で受けます。市外での接種を希望（里帰り出産・進学・長期療養など）する場合は、事前に申請が必要です。地域保健係（電話：0155-25-9720）までご連絡ください。
- ⑦対象期間外に接種する場合、任意接種（全額自己負担）となりますのでご注意ください。

【定期予防接種(全額無料)の内容】 ■実施場所:別紙の「令和8年度予防接種実施医療機関一覧(個別接種)」を参照してください。

種類	対象者	回数	標準接種間隔等
生：経口 ロタ	生後6週から、 ロタリックスは、生後24週まで ロタテックは、生後32週まで (標準 初回接種開始 生後2か月～14週6日)	ロタリックス 2回	27日(4週)以上の間隔をあけて、ロタリックスは2回、ロタテックは3回経口接種します。 ※副反応のリスクを最小限にするため、初回接種は生後14週6日までに受けることが推奨されています。
		ロタテック 3回	
B型肝炎	1歳の誕生日前日まで (標準 初回接種開始 生後2か月以降)	3回	27日(4週)以上の間隔をあけて2回接種します。さらに、1回目の接種から20～24週後に3回目を接種してください。
小児用肺炎球菌	生後2か月から4歳児 (標準 初回接種開始 生後2か月～6か月)	4回	27日(4週)以上の間隔をあけて3回接種した後、60日以上あけて1歳以降に4回目を接種してください。 ※接種開始月齢によって接種回数は異なります。
5種混合 ○ジフテリア ○百日ぜき ○破傷風 ○ポリオ ○ヒブ	生後2か月から 7歳6か月になる前日まで	1期 初回	*1期初回は、3～8週(接種翌日から数えて21日目～56日目)の間に次の接種をし、3回続けます。 *1期追加は、1期初回3回目終了後6か月～1年半の間に接種してください。
		1期 追加	
生：注射 BCG	1歳になる前日まで (標準的な接種期間は生後5か月～7か月)	1回	接種する2日前から、両腕には塗り薬や保湿剤などを塗らないでください。
生：注射 水痘 (水ぼうそう)	1歳から2歳児	2回	2回目は、1回目終了後6か月～1年の間に接種してください。

【病気と予防接種について】

- ★病気にかかったあとは、予防接種を受けられない期間があります。
- ★ひきつけ、けいれん(熱性を含む)を起こしたことがあるお子さんや、気になることがある場合は予防接種を受ける前にかかりつけ医にご相談ください。

完全になおってから4週間	完全になおってから2週間
麻しん(はしか)、風しん、水ぼうそう、おたふくかぜ など	突発性発疹、手足口病、伝染性紅班(りんご病)、プール熱、インフルエンザ、溶連菌感染症、アデノウイルス、ロタウイルス、ノロウイルス、RSウイルス など

◆違う種類のワクチンを接種する場合の間隔 医師が認めた場合、同時接種が可能です。

- ・注射生ワクチン接種 ⇒ 27日以上あける ⇒ 注射生ワクチン
- ・注射生ワクチン接種 ⇒ 接種制限なし ⇒ 経口・経鼻生ワクチン、不活化ワクチン
- ・経口・経鼻生ワクチン接種 ⇒ 接種制限なし ⇒ 注射・経口・経鼻生ワクチン、不活化ワクチン
- ・不活化ワクチン接種 ⇒ 接種制限なし ⇒ 注射・経口・経鼻生ワクチン、不活化ワクチン



種類	対象者	回数	標準接種間隔等
生：注射 麻しん 風しん混合	1期 1歳児	1回	*原則として混合ワクチンを接種します。 *医療機関を問わず、麻しん単独・風しん単独ワクチンを接種する場合は、事前予約が必要になります。 *2期の方の接種期間は、令和8年4月1日～令和9年3月31日です。
	2期 年長児 令和2年4月2日から 令和3年4月1日生まれ	1回	
日本脳炎	1期 生後6か月から 7歳6か月になる前日まで	標準3歳児：2回 標準4歳児：1回	*1期は1～4週(接種翌日から数えて7日目～28日目)の間に次の接種をし、2回続けます。 *1期追加は2回目終了後おおむね1年経過した時期に1回接種してください。 ※平成18年4月2日から平成19年4月1日生まれの方は、特例的に20歳の誕生日前日まで定期接種の対象です。
	1期 追加		
	2期 9歳の誕生日から 13歳の誕生日前日まで	標準9歳児：1回	
2種混合 ○ジフテリア ○破傷風	11歳の誕生日から 13歳の誕生日前日まで	1回	11歳に達した時から13歳に達するまでの間に接種してください。
HPV (子宮頸がん予防)	小学6年生から 高校1年生相当の女子	2回or3回	*1回目の接種が15歳未満 1回目の接種をしてから6か月後に2回目を接種してください。 *1回目の接種が15歳以上 1回目の接種をしてから2か月後に2回目、2回目の接種をしてから4か月後に3回目を接種してください。
RSウイルス	妊娠28週0日から36週6日までの妊婦	1回(妊娠毎)	※出産の14日前までに接種することで、免疫が赤ちゃんに移行するとされています。

【夜間・休日救急医療機関】

診療日	診療時間	機関名	診療科	問合せ
平日・土曜日	19時～21時	夜間の当番医	内科・小児科	※1
	21時～翌朝8時 ※2	休日夜間急病センター	内科・小児科	柏林山西町2丁目 0155-38-3700
日曜・祝日 年末年始 (12/30～1/3) ※3	9時～17時	休日の当番医	外科系	※1
	19時～21時	夜間の当番医	内科・小児科	
	9時～17時 21時～翌朝8時 ※2	休日夜間急病センター	内科・小児科	

- ※1 当番医は、病院案内サービスに問合せるか、帯広市医師会のホームページをご覧ください。
- ※2 夜間診療の混雑により、午前8時45分の休日診療受付開始に支障が見込まれる場合は、夜間診療の受付終了時間を早め、休日診療へご案内することがあります。
- ※3 12月30日は、「休日の当番医 外科系9時～17時」の診療は行っていません。

帯広市医師会ホームページ



夜間・休日救急
当番医案内



【病院案内サービス】

病院案内サービス	受付時間	問合せ
帯広市 急病テレホンセンター	平日・日曜日・祝日：16時～22時 土曜日：12時～21時 ※上記以外の時間帯は、音声案内となります。	0155-26-1099 年中無休
北海道救急医療 情報案内センター	24時間・年中無休 医療機関案内サービスのみで、医療相談は行っていません。	0120-20-8699 携帯電話からは011-221-8699

【こどもが急病！病院へかかる前に…】

機関名	受付日時	問合せ	診療科
日本小児科学会 「こどもの救急」	24時間 年中無休		こどもの病気の症状から、簡単な対処法や診察前に確認しておくことなどを調べることができます。
北海道小児救急 電話相談	19時～ 翌朝8時 年中無休	011-232-1599 家庭のプッシュ回線または 携帯電話からは、局番無し#8000	直ちに救急病院にかかる必要があるか、家庭でどのような応急手当をすればよいかなど、アドバイスが受けられます。

【十勝歯科保健センターからのお知らせ】

歯科診療	受付日時	問合せ	診療科
休日 歯科診療	日曜日・祝日	9時～13時	東7条南9丁目 0155-25-2172
	ゴールデンウィーク (5/3～5/6) 年末年始 (12/29～1/3)	9時～16時	
障がい者 歯科診療	第2・第4土曜日	14時～17時	

